

令和元年11月11日

植樹式の報告

現在、組合が整備を進める可燃ごみ焼却施設において、地域に親しまれる施設となることを目的に地域住民の参加者を募集し、リサイクルの森の敷地内で植樹を実施しました。

日時 : 令和元年11月9日(土) 10時~12時
場所 : 桑名広域清掃事業組合 可燃ごみ焼却施設
参加者 : 先着50名で募集し、43名の申し込みがありましたが、申込のキャンセルもあり、当日の参加人数は下表のとおりです

大人	子供(中学生以下)	計
26人	14人	40人

概要 : 当日のプログラム

1. ごあいさつ
2. 植樹

グループごとに植樹する木・場所をくじ引きで決め、園芸業者の植樹方法のデモンストレーション後に、シャベルで土を掘っていただき、植樹していただきました。

3. 施設見学

ごみを搬入するルート(入口計量棟→可燃ごみ焼却施設プラットホーム→出口計量棟)で施設を見学していただきました。また、プラスチック圧縮梱包施設の圧縮梱包製品も見学していただきました。

➤ 入口計量棟

計量機に全員で載っていただき、参加者全員+職員9名で何kgになるか体験していただきました。

➤ 可燃ごみ焼却施設のプラットホーム

- ・ 出入口のエアーカーテン、2重シャッターの仕組みを体験していただきました。
- ・ ごみ投入扉、ダンピングボックス、可燃性粗大ごみ破砕機の実演をご覧いただきました。

➤ 出口計量棟

職員9名は載らない状態で、再度、参加者全員で計量機に載っていただき、職員9名分の重さが減っていることを体験していただきました。

4. 記念撮影

当日の様子

1. ごあいさつ



雲一つない絶好の植樹日和となりました。

2. 植樹

◇ 園芸業者による植樹方法のデモンストレーションの様子



植樹の手順、植樹後の支柱設置方法をデモンストレーションしていただきました。

◇ 植樹の様子



◇ 記念撮影



植樹作業お疲れさまでした！

3. 施設見学

◇ 計量棟



参加者全員が計量機に載って
何kgになるか？
のクイズを行いました。

◇ 可燃ごみ焼却施設のエアーカーテン・入口2重扉



◇ 可燃ごみ焼却施設のプラットフォーム（ごみ投入扉）



◇ 可燃ごみ焼却施設のプラットホーム（ダンピングボックス）



◇ 可燃ごみ焼却施設のプラットホーム（可燃性粗大ごみ破碎機）



◇ プラスチック圧縮梱包施設の見学



以上、多数のご参加ありがとうございました。